

あけましておめでとうございます。

Happy new year!

新年の皆さまのご多幸とご活躍をお祈りします。

今年は、気持ちのよい年になります。

2団全員でお祝いしましょう。

私は、スカウトが増えることを大変喜んでいます。

844 ミッション・フェニックスという目標がありましたね。16名増やす目標です。

来年4月には、今年の登録者と比べると

BVS隊では、4名

CS隊では、3名

BS隊では、1名

VS隊では、1名

で9名増加します。退団は、引越した飯田君だけで、指導者の登録ミスが1名あります。

全体でスカウト30名が37名に増え、指導者が33名のままで70名に復帰です。

これは、目標の71名に1名及びませんが、大阪連盟から表彰されるほどの成果です。

まだ、さらに、増えるように頑張っていますので大変楽しみです。

今年度の隊員募集のイベントは、もうありません。次は、4月16日のわくわくカーニバルになります。でも、頑張りましょう。頑張りたいです。

3月までのイベントによる勧誘活動はありませんが、私は、団会議の指導者たちに、私たちのやることはありますよ。日ごろの活動をしっかりやることです。隊集会をしっかりとやるのが隊員募集につながるんです。と話しました。

ほんとうにわかってくれたと信じています。

そして、次のことで、さらに気持ちを強くしていただきたいと思います。

12月4日のセミナーに参加した下村副長が、講師の森田トレーナーからいい話を聞きました。ボーイスカウトを広めるには、学校の友達に隊集会が楽しかったことをどんどん話すといいということです。たとえば、「昨日の隊集会楽しかったよ」、「こんな遊びをしたよ」、「ぼくこんなことができるようになったよ」ということでしょうか。

私は、「これだ！ 早速やろう！」と思いました。実際はスカウトや保護者の皆さんにどんどん話を広げていただくことになります。

昨年大河ドラマ「真田丸」の最終回を思い出してください。大坂城から徳川家康を討つために出陣した真田信繁の策が優勢でしたが、悪い噂を流す作戦により形勢が逆転されたことが頭に浮かびました。だから、噂作戦がいいと思ったのです。私は、実に単純なのです。ボーイスカウトは、噂ではなく、「良い評判」を流すのです。森田さんの話を作戦にして実行しましょう。小学校の校長先生が保護者にボーイスカウトを褒めたら10人も入隊者が増えたというくらいです。

はい、今日の英語は、

「評判がいい」 = have a good reputation

このために、私たち指導者は協力して、「隊集会をしっかりとやります」。ですから、スカウトは、自信を持って友達に伝えてほしいです。また、各隊と保護者が連携して、隊集会を楽しく、しっかりと行い、スカウトとともに「良い評判を広めよう作戦」を成功させてほしいと思います。

「隊集会をしっかりとやる」ことは、各隊の品質を高めることです。品質目標も話し合ってもらいたいですね。品質を高めながら、良い評判を流しましょう。

「良い評判を広めよう作戦」＝「ミッション・レピュテーション」で進もう。

The 2 TOYONAKA group has a good reputation in scouts and parents.

私の目標と実践

～保護者の理解が深まれば、2団が変わります。全員でスカウトを育てよう～